

郵便はがき



〒四二六〇〇二五  
藤枝市藤枝四二一七  
大慶寺 大場正昭  
Tel 〇五四六四一〇二二九  
Fax 〇五四六四四六二二六

## お施餓鬼会 8月8日

左記のようにお施餓鬼会を営みます。各家先祖代々、初盆霊位供養、そしてすべてのもに感謝する年1回の総供養法要です。お忙しい中ですが、ご参列お焼香下さい。

●日時 8月8日(月曜日) 記

午後1時 法話  
午後2時 施餓鬼法要

付施餓鬼塔婆供養

- 塔婆申込べ切は8月7日です。
  - 付施餓鬼塔婆代は1本2千円。
  - 初盆塔婆代は3千円。
- (申し込み例)

〇〇家先祖代々之霊 〇〇信士之霊 等  
電話、FAX、Eメールで受付けます。  
Eメールアドレスは「ohba@enmyozan.org」

■8月盆経の時間を7月初旬に「案内

8月盆経(初盆経含む)日時をお施餓鬼案内に同封致しますので、ご確認下さい。

別世帯の子供、お孫様等にも法話羹をお届け致します。申込は寺まで。



お寺の台所の荒神さん

拜む対象がない環境  
 思わず手を合わせたくなる瞬間は誰にでも  
 ある。有り難いと感謝。見えないものや自然  
 に対する敬虔な気持ちや敬意等々。  
 昔の家では仏壇、神棚、台所、トイレ等神  
 仏の居場所を設け尊んできた。折々に家族み  
 んながそれぞれ手を合わせ拜んできた。  
 昨今は、親から別世帯の核家族が主流。神  
 仏を祀るケースは少ない。更にその子供の核  
 家族世帯では、祀ることすら考えない。かとい  
 って欧米のように日曜日に教会に行くわけ  
 でもない。畢竟、手を合わせることも当然少  
 なくなつた。

それでなくても忙しい時代。あつという間  
 に時が経ち、毎日  
 が追われる生活。  
 現実対処が精一杯  
 で、他をおもみ  
 る余裕すら生まれ  
 ず、知らず知らず  
 の内に個人主義、  
 自己の欲望充足を  
 目指すことになつ  
 てしまう。

今や世界を覆う市場原理主義は、規制  
 よりも現実に合わせることを重視し、自  
 由平等を謳ってきたが、結果から見れば、  
 貧富を増大させ、欲望の充足を目指すも  
 のとなつていゝ。所詮都合の良いことを  
 言つていゝ感は免れない。

人の温情、思いやり、自己犠牲、目  
 に見えないもの、自然の恵みといった本  
 当に大切なもの、有り難いものに対する感  
 謝を忘れがちな時代が今である。物質的  
 に恵まれ、便利な現代の表層面のみを追  
 い求めると、魔法のように全体を見失う。

仏さまは絶えず言う。人は正しい心を  
 持たないと偏つた見方や考え方をする。  
 全体を見ることの大切さ、調和をとるこ  
 との大切さを教える。

ふと我を振り返り、全体を覗じられる  
 時間と空間が身近に必要な。今の時代に  
 欠けているものは、家庭内にそのような  
 場所がないということ。一昔前にあつた  
 日本の良いものを忘れてしまつていゝ。  
 グローバル化と同時に日本の良さの再発  
 見も必要だ。自然と手を合わせる心持ち  
 を自然に持てるよう環境を整えよう。